牧東光電股份有限公司及子公司
合併財務報告暨會計師核閱報告
民國 110 年及 109 年第三季
（股票代碼 4950）

公司地址：台北市大安區仁愛路 4 段 109 號 8 樓
電　　話：(02)2700-6958

牧東光電股份有限公司及子公司

民國 110 年及 109 年第三季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　　次
一、　封面	1
二、　目錄	2 ~ 3
三、　會計師核閱報告	4 ~ 5
四、　合併資產負債表	6 ~ 7
五、　合併綜合損益表	8
六、　合併權益變動表	9
七、　合併現金流量表	10 ~ 11
八、　合併財務報表附註	12 ~ 43
（一）　公司沿革	12
（二）　通過財務報告之日期及程序	12
（三）　新發布及修訂準則及解釋之適用	12 ~ 13
（四）　重大會計政策之彙總說明	14 ~ 15
（五）　重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	15
（六）　重要會計項目之說明	16 ~ 32
（七）　關係人交易	33 ~ 34
（八）　質押之資產	34
（九）　重大或有負債及未認列之合約承諾	34

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失	34
(十一)重大之期後事項	34
(十二)其他	34 ~ 41
(十三)附註揭露事項	42
(十四)營運部門資訊	43

pwc 資誠

會計師核閱報告

(110)財審報字第 21002186 號

牧東光電股份有限公司　公鑒：

前言

牧東光電股份有限公司及子公司（以下簡稱「牧東集團」）民國 110 年 9 月 30 日之合併資產負債表，民國 110 年 7 月 1 日至 9 月 30 日及民國 110 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表，暨民國 110 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表、合併現金流量表，以及合併財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範圍

本會計師係依照審計準則公報第六十五號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結論

依本會計師核閱結果，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製，致無法允當表達牧東集團民國 110 年 9 月 30 日之合併財務狀況，民國 110 年 7 月 1 日至 9 月 30 日及民國 110 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效，暨民國 110 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併現金流量之情事。

資誠聯合會計師事務所　PricewaterhouseCoopers, Taiwan
110208臺北市信義區基隆路一段 333 號 27 樓
27F, No. 333, Sec. 1, Keelung Rd., Xinyi Dist., Taipei 110208, Taiwan
T: +886 (2) 2729 6666, F:+ 886 (2) 2729 6686, www.pwc.tw

pwc 資誠

其他事項 – 前期由其他會計師核閱

牧東集團民國 109 年第三季之合併財務報表係由其他會計師核閱，並於民國 109 年 11 月 11 日出具無保留結論之核閱報告。

資 誠 聯 合 會 計 師 事 務 所

潘慧玲

會計師

黃珮娟

前財政部證券暨期貨管理委員會
核准簽證文號：(88)台財證(六)第 95577 號
金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 1100348083 號

中 華 民 國 110 年 11 月 11 日

牧東光電股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國110年9月30日及民國109年12月31日、9月30日

（民國110年及109年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	資產	附註	110年9月30日 金額	%	109年12月31日 金額	%	109年9月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 111,492	24	$ 162,502	42	$ 34,145	9
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	六(二)及八	-	-	29,599	8	62,666	16
1120	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動	六(三)及八	5,609	1	65,792	17	159,970	42
1136	按攤銷後成本衡量之金融資產－流動	六(四)及八	-	-	1	-	11,640	3
1170	應收帳款淨額	六(五)	199,211	44	37,457	10	27,683	7
1200	其他應收款		1,260	-	1,832	-	5,429	1
130X	存貨	六(六)	52,547	12	26,447	7	13,946	4
1410	預付款項		24,061	5	13,269	3	17,041	4
1470	其他流動資產		2,304	1	9,121	2	11,394	3
11XX	**流動資產合計**		396,484	87	346,020	89	343,914	89
	非流動資產							
1600	不動產、廠房及設備	六(七)	26,849	6	14,047	4	12,836	3
1755	使用權資產	六(八)	23,791	5	18,649	5	20,671	6
1780	無形資產	六(九)	617	-	292	-	334	-
1840	遞延所得稅資產		2,419	1	3,538	1	2,444	1
1920	存出保證金		5,498	1	4,330	1	4,457	1
15XX	**非流動資產合計**		59,174	13	40,856	11	40,742	11
1XXX	**資產總計**		$ 455,658	100	$ 386,876	100	$ 384,656	100

（續次頁）

牧東光電股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國110年9月30日及民國109年12月31日、9月30日

（民國110年及109年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	110年9月30日 金額	%	109年12月31日 金額	%	109年9月30日 金額	%
	流動負債							
2100	短期借款	六(十)	$ -	-	$ -	-	$ 10,250	3
2170	應付帳款		59,740	13	13,827	4	12,210	3
2200	其他應付款		25,211	6	23,418	6	17,658	5
2280	租賃負債－流動		12,539	3	8,110	2	8,872	2
2300	其他流動負債		893	-	152	-	686	-
21XX	**流動負債合計**		98,383	22	45,507	12	49,676	13
	非流動負債							
2550	負債準備－非流動	六(十一)	17,893	4	18,187	4	17,805	4
2570	遞延所得稅負債		393	-	427	-	39	-
2580	租賃負債－非流動		6,565	1	6,947	2	6,722	2
25XX	**非流動負債合計**		24,851	5	25,561	6	24,566	6
2XXX	**負債總計**		123,234	27	71,068	18	74,242	19
	股本	六(十四)						
3110	普通股股本		467,598	102	457,790	118	457,790	119
	資本公積	六(十三) (十五)						
3200	資本公積		59,190	13	55,178	14	55,152	14
	待彌補虧損	六(十六)						
3350	累積虧損		(188,111)	(41)	(191,419)	(49)	(140,158)	(36)
	其他權益							
3400	其他權益		(6,253)	(1)	(5,741)	(1)	(62,370)	(16)
3XXX	**權益總計**		332,424	73	315,808	82	310,414	81
	重大之期後事項	十一						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 455,658	100	$ 386,876	100	$ 384,656	100

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：曾振順　　經理人：張君儀　　會計主管：黃雅萍

牧東光電股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國110年及109年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

(除每股盈餘(虧損)為新台幣元外)

	項目	附註	110年7月1日至9月30日 金額	%	109年7月1日至9月30日 金額	%	110年1月1日至9月30日 金額	%	109年1月1日至9月30日 金額	%
4000	營業收入	六(十七)及七	$ 148,056	100	$ 36,104	100	$ 260,119	100	$ 71,325	100
5000	營業成本	六(六)(二十二)(二十三)	(104,997)	(71)	(51,018)	(141)	(209,259)	(80)	(88,943)	(125)
5950	營業毛利(毛損)淨額		43,059	29	(14,914)	(41)	50,860	20	(17,618)	(25)
	營業費用	六(十三)(二十二)(二十三)								
6100	推銷費用		(1,846)	(1)	(778)	(2)	(5,562)	(2)	(3,162)	(4)
6200	管理費用		(13,883)	(9)	(9,554)	(27)	(41,639)	(16)	(28,979)	(41)
6300	研究發展費用		(2,388)	(2)	(880)	(2)	(4,753)	(2)	(4,523)	(6)
6000	營業費用合計		(18,117)	(12)	(11,212)	(31)	(51,954)	(20)	(36,664)	(51)
6900	營業利益(損失)		24,942	17	(26,126)	(72)	(1,094)	-	(54,282)	(76)
	營業外收入及支出									
7100	利息收入	六(十八)	7	-	3,684	10	236	-	18,051	25
7010	其他收入	六(十九)	3,261	2	1,554	4	7,594	3	7,230	10
7020	其他利益及損失	六(二十)	(383)	-	(4,740)	(13)	(1,494)	(1)	(23,137)	(32)
7050	財務成本	六(二十一)	(303)	-	(219)	(1)	(849)	-	(2,803)	(4)
7055	預期信用減損損失	六(三)	-	-	(51,771)	(143)	-	-	(85,116)	(119)
7000	營業外收入及支出合計		2,582	2	(51,492)	(143)	5,487	2	(85,775)	(120)
7900	**稅前淨利(淨損)**		27,524	19	(77,618)	(215)	4,393	2	(140,057)	(196)
7950	所得稅(費用)利益	六(二十四)	-	-	101	-	(1,085)	(1)	(101)	-
8200	**本期淨利(淨損)**		$ 27,524	19	($ 77,517)	(215)	$ 3,308	1	($ 140,158)	(196)
	其他綜合損益									
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額		($ 653)	(1)	$ 2,472	7	($ 2,929)	(1)	($ 2,573)	(4)
8367	透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資未實現評價損益淨額		-	-	24,499	68	2,417	1	(51,548)	(72)
8360	後續可能重分類至損益之項目總額		(653)	(1)	26,971	75	(512)	-	(54,121)	(76)
8300	**其他綜合損益(淨額)**		($ 653)	(1)	$ 26,971	75	($ 512)	-	($ 54,121)	(76)
8500	**本期綜合損益總額**		$ 26,871	18	($ 50,546)	(140)	$ 2,796	1	($ 194,279)	(272)
	每股盈餘(虧損)	六(二十五)								
	基本每股盈餘(虧損)									
9750	本期淨利(損)		$ 0.59		($ 1.69)		$ 0.07		($ 3.06)	
	稀釋每股盈餘(虧損)									
9850	本期淨利(損)		$ 0.59		($ 1.69)		$ 0.07		($ 3.06)	

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：曾振順　　經理人：張君儀　　會計主管：黃雅萍

牧東光電股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國110年及109年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益					
					其他權益		
		普通股股本	資本公積	累積虧損	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益	權益總額
109年1月1日至9月30日							
109年1月1日餘額		$ 457,790	$ 452,600	($ 391,222)	($ 6,415)	($ 1,834)	$ 510,919
本期淨利		-	-	(140,158)	-	-	(140,158)
本期其他綜合損益		-	-	-	(2,573)	(51,548)	(54,121)
本期綜合損益總額		-	-	(140,158)	(2,573)	(51,548)	(194,279)
資本公積彌補虧損	六(十六)	-	(391,222)	391,222	-	-	-
股份基礎給付	六(十三)	-	(6,226)	-	-	-	(6,226)
109年9月30日餘額		$ 457,790	$ 55,152	($ 140,158)	($ 8,988)	($ 53,382)	$ 310,414
110年1月1日至9月30日							
110年1月1日餘額		$ 457,790	$ 55,178	($ 191,419)	($ 3,324)	($ 2,417)	$ 315,808
本期淨利		-	-	3,308	-	-	3,308
本期其他綜合損益		-	-	-	(2,929)	2,417	(512)
本期綜合損益總額		-	-	3,308	(2,929)	2,417	2,796
員工行使認股權	六(十三)(十四)	9,808	4,282	-	-	-	14,090
股份基礎給付	六(十三)	-	(270)	-	-	-	(270)
110年9月30日餘額		$ 467,598	$ 59,190	($ 188,111)	($ 6,253)	$ -	$ 332,424

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：曾振順　　經理人：張君儀　　會計主管：黃雅萍

牧東光電股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國110年及109年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
營業活動之現金流量			
本期稅前淨利(淨損)		$ 4,393	($ 140,057)
調整項目			
收益費損項目			
折舊費用	六(七)(八)(二十二)	12,739	16,787
攤銷費用	六(九)(二十二)	178	328
預期信用減損損失		-	85,116
透過損益按公允價值衡量金融資產之淨利益	六(二十)	(3,872)	(4,077)
透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資損失	六(二十)	1,072	17,854
財務成本	六(八)(二十一)	849	2,803
利息收入	六(十八)	(236)	(18,051)
迴轉股份基礎給付酬勞成本	六(十三)(二十三)	(270)	(6,226)
處分不動產、廠房及設備損失(利益)	六(二十)	197	(1,311)
存貨跌價(迴轉利益)損失	六(六)	(15,769)	26,505
外幣兌換淨損失		1,785	10,268
租賃修改利益	六(二十)	(38)	(57)
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
應收帳款		(165,298)	13,270
其他應收款		(1,152)	(395)
存貨		(11,108)	7,546
預付費用及其他流動資產		(4,110)	13,680
與營業活動相關之負債之淨變動			
應付帳款		47,618	(6,351)
其他應付款		2,129	(9,987)
其他流動負債		859	(740)
營運產生之現金(流出)流入		(130,034)	6,905
收取之利息		55	695
支付之利息	六(八)	(849)	(3,134)
支付之所得稅		-	(17)
營業活動之淨現金(流出)流入		(130,828)	4,449

（續次頁）

牧東光電股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國110年及109年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
投資活動之現金流量			
取得透過損益按公允價值衡量之金融資產		$ -	($ 41,983)
處分透過損益按公允價值衡量之金融資產		33,471	-
處分透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產		61,407	386,018
處分按攤銷後成本衡量之金融資產		1	41,854
購置不動產、廠房及設備	六(七)	(16,890)	(1,397)
處分不動產、廠房及設備價款		45	6,806
取得使用權資產		-	(4,258)
取得無形資產	六(九)	(507)	-
處分無形資產		-	1,683
存出保證金(增加)減少		(1,168)	651
收取之利息		2,096	23,890
投資活動之淨現金流入		78,455	413,264
籌資活動之現金流量			
短期借款減少	六(二十六)	-	(409,712)
租賃負債本金償還	六(二十六)	(10,325)	(2,450)
員工執行認股權		14,090	-
籌資活動之淨現金流入(流出)		3,765	(412,162)
匯率影響數		(2,402)	(556)
本期現金及約當現金(減少)增加數		(51,010)	4,995
期初現金及約當現金餘額	六(一)	162,502	29,150
期末現金及約當現金餘額	六(一)	$ 111,492	$ 34,145

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：曾振順　　經理人：張君儀　　會計主管：黃雅萍

牧東光電股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國110年及109年第三季

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

一、公司沿革

牧東光電股份有限公司(以下簡稱「本公司」)於民國97年10月設立，原主要從事觸控顯示面板之研發、生產及銷售；惟本公司於民國103年3月處分子公司Mutto Optronics Group Limited（主要產銷觸控面板）之全數股權；嗣後於民國103年8月取得The King Cut International Co., Ltd.、四合企業股份有限公司及其子公司上海四合不鏽鋼製品有限公司(以下簡稱「上海四合」)100%股權。

上海四合因配合當地政府進行環境綜合整治計畫，於民國106年10月遷至南通四合不鏽鋼製品有限公司繼續生產運營。

本公司及子公司(以下簡稱「本集團」)主要營業項目為鋼製廚刀與觸控面板和相關配件及組件之銷售。

本公司股票自民國101年4月起在財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心上櫃買賣。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於民國110年11月11日經董事會通過發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一)已採用金融監督管理委員會(以下簡稱「金管會」)認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國110年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第4號之修正「暫時豁免適用國際財務報導準則第9號之延長」	民國110年1月1日
國際財務報導準則第9號、國際會計準則第39號、國際財務報導準則第7號、國際財務報導準則第4號及國際財務報導準則第16號之第二階段修正「利率指標變革」	民國110年1月1日

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第16號之修正「2021年6月30日後之新型冠狀病毒肺炎相關租金減讓」 註：金管會允許提前於民國110年1月1日適用。	民國110年4月1日(註)

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

(二)尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 111 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第3號之修正「對觀念架構之索引」	民國111年1月1日
國際會計準則第16號之修正「不動產、廠房及設備：達到預定使用狀態前之價款」	民國111年1月1日
國際會計準則第37號之修正「虧損性合約—履行合約之成本」	民國111年1月1日
2018-2020週期之年度改善	民國111年1月1日

截至本合併財務報告發布日止，本集團仍持續評估上述相關準則、解釋之修正對本集團財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國112年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」之修正	民國112年1月1日
國際會計準則第1號之修正「負債之流動或非流動分類」	民國112年1月1日
國際會計準則第1號之修正「會計政策之揭露」	民國112年1月1日
國際會計準則第8號之修正「會計估計之定義」	民國112年1月1日
國際會計準則第12號之修正「與單一交易所產生之資產及負債有關之遞延所得稅」	民國112年1月1日

截至本合併財務報告發布日止，本集團仍持續評估上述相關準則、解釋之修正對本集團財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

編製本合併財務報告所採用之主要會計政策說明如下。除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製。本合併財報並未包含整份年度財務報告所規定之所有金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱 IFRSs)揭露資訊。

(二)編製基礎

1.除按公允價值衡量之金融工具外，本合併財務報告係按歷史成本編製。

2.編製符合 IFRSs 之財務報告需要使用一些重要會計估計，在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1. 合併財務報告編製原則

本合併財務報告係包含本公司及由本公司所控制個體（子公司）之財務報告。子公司之財務報告已予調整，以使其會計政策與本集團之會計政策一致。於編製合併財務報告時，各個體間之交易、帳戶餘額、收益及費損已全數予以銷除。

2.列入合併財務報告之子公司：

投資公司	子公司		所持股權百分比（%）			
名　稱	名　稱	業務性質	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日	說明
本公司	Honest Mount Investments Limited	投資	100	100	100	
本公司	四合企業股份有限公司	不鏽鋼製品之銷售	100	100	100	
四合企業股份有限公司	上海四合不鏽鋼製品有限公司	不鏽鋼製品之製造及銷售	100	100	100	
Honest Mount Investments Limited	The King Cut International Co., Ltd	不鏽鋼製品之銷售	100	100	100	
Honest Mount Investments Limited	CS Solution Holding Limited	硬碟維修服務	100	100	100	註

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比（%） 110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日	說明
Honest Mount Investments Limited	南通四合不鏽鋼製品有限公司	不鏽鋼製品之製造	100	100	100	
CS Solution Holding Limited	CS Solutions Technology Ltd	硬碟維修服務	100	100	100	註
CS Solutions Technology Ltd	Sky Tech International	硬碟維修服務	100	100	100	註

註：本集團於民國108年12月經董事會決議該公司辦理清算，相關程序目前進行中。

3.未列入合併財務報告之子公司：無此情形。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式：無此情形。

5.重大限制：無此情形。

6.對本集團具重大性之非控制權益之子公司：無此情形。

(四)其他重大會計政策

除下列說明外，請參閱民國 109 年度合併財務報告之重大會計政策彙總說明。

所得稅

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本集團於採用會計政策時，對於不易自其他來源取得相關資訊者，管理階層必須基於歷史經驗及其他攸關之因素作出相關之判斷、估計及假設。實際結果可能與估計有所不同。

本集團將新型冠狀病毒肺炎疫情近期在我國之發展及對經濟環境可能之影響，納入對現金流量推估、成長率、折現率、獲利能力等相關重大會計估計之考量，管理階層將持續檢視估計與基本假設。若估計之修正僅影響當期，則於修正當期認列；若會計估計之修正同時影響當期及未來期間，則於修正當期及未來期間認列。

請參閱民國 109 年度合併財務報告之重大會計判斷、估計及假設不確定性主要來源說明。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
庫存現金及週轉金	$ 154	$ 364	$ 113
銀行支票及活期存款	111,338	162,138	34,032
	$ 111,492	$ 162,502	$ 34,145

(二)透過損益按公允價值衡量之金融資產

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
流動項目：			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產			
國外上市公司股票	$ -	$ 16,686	$ 16,686
債券型基金	-	-	41,983
	-	16,686	58,669
評價調整	-	12,913	3,997
	$ -	$ 29,599	$ 62,666

1. 本集團持有之按公允價值衡量之金融資產於民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日認列之利益（含處分投資利益）分別為$0、$3,378、$3,872 及$4,077。

2. 透過損益按公允價值衡量之金融資產投資質押之資訊請詳附註八。

(三)透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
流動項目：			
國外投資			
債券投資	$ 5,609	$ 65,792	$ 159,970

1. 透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資質押之資訊請詳附註八。

2. 本集團投資之債務工具列為透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產：

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
原始成本	$ 55,701	$ 121,225	$ 368,655
減：備抵損失	(50,092)	(53,016)	(155,303)
攤銷後成本	5,609	68,209	213,352
公允價值調整	-	(2,417)	(53,382)
	$ 5,609	$ 65,792	$ 159,970

3. 本集團採行之信用風險管理之政策及現行評等機制請詳附註十二(二)。

4. 各信用等級債務工具投資之總帳面金額及適用之預期信用損失率如下：

110年9月30日

信用等級	預期信用損失率	原始成本 透過其他綜合損益 按公允價值衡量
違約	89.40%	$ 55,701

109年12月31日

信用等級	預期信用損失率	原始成本 透過其他綜合損益 按公允價值衡量
正常	0.74%	$ 8,772
異常	4.73%	56,625
違約	89.40%	55,828
		$ 121,225

109年9月30日

信用等級	預期信用損失率	原始成本 透過其他綜合損益 按公允價值衡量
正常	0.11%~2.06%	$ 209,487
違約	89.4%~100%	159,168
		$ 368,655

5. 透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資備抵損失變動資訊如下：

	信用等級		
	正常（12個月信用預期損失）	異常（存續期間預期信用損失且未信用減損）	違約（存續期間預期信用損失且已信用減損）
110年1月1日餘額(註1)	$ 72	$ 2,852	$ 50,092
除列(註2)	(72)	(2,852)	-
110年9月30日餘額	$ -	$ -	$ 50,092
109年1月1日餘額	$ 5,787	$ -	$ 67,798
年初已認列債務工具之信用等級變動—正常轉為違約（註1）	(1,318)	-	86,849
除列(註2)	(2,473)	-	-
匯率及其他變動	-	-	(1,340)
109年9月30日餘額	$ 1,996	$ -	$ 153,307

註 1：本集團所持有債券之發行人 Virgin Australia Holdings Ltd.因宣布進入破產保護程序，信用等級由正常轉為違約，後經債權人大會同意由新任經營團隊協商償債方案後，依償債方案增加認列違約信用等級備抵損失$50,092;另所持有債券之發行人 Nuoxi Capital Ltd.及 Kunzhi Ltd.，其所屬北大方正集團因債務違約進入重整程序，信用等級由正常轉為違約，惟該集團管理人對本集團所持債權金額不予確認，致違約信用等級備抵損失增加$36,757。另因出售部分債券投資而除列相關違約信用風險等級之備抵損失，截至民國 110 年 1 月 1 日違約信用等級備抵損失餘額為$50,092。

註 2：本集團於民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日及 1 月 1 日至 9 月 30 日出售國外公司債券投資分別為$0、$3,475、$61,407 及 $386,018，同時除列相關正常信用等級之備抵損失分別為$0、$87、$2,924 及$2,473。

註 3：民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日及 1 月 1 日至 9 月 30 日因持有上述國外公司債券分別產生處分損失$0、$110、$1,072 及 $17,854、利息收入$0、$3,226、$181 及$16,994、外幣兌換利益(損失)($2)、($1,487)、$648 及($5,938)，暨已實現及未實現評價利益(損失)$0、$24,499、$2,417 及($51,548)(帳列其他綜合損益)。

(四)按攤銷後成本衡量之金融資產

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
流動項目：			
受限制資產	$ -	$ 1	$ 11,640

按攤銷後成本衡量之金融資產質押之資訊請詳附註八。

(五)應收帳款

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
應收帳款			
按攤銷後成本衡量			
總帳面金額	$ 199,211	$ 37,457	$ 27,683
減：備抵損失	-	-	-
	$ 199,211	$ 37,457	$ 27,683

1. 應收帳款及票據之帳齡分析如下：

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
	應收帳款	應收帳款	應收帳款
未逾期	$ 191,095	$ 37,457	$ 27,683
30天內	7,993	-	-
31-90天	104	-	-
91-180天	19	-	-
	$ 199,211	$ 37,457	$ 27,683

以上係以逾期日為基準進行之帳齡分析。

2. 本集團對商品之平均授信期間為 30~120 天，應收帳款不予計息。

本集團按存續期間逾期信用損失評估應收帳款之備抵損失。存續期間預期信用損失係使用準備矩陣計算，其考量客戶過去紀錄與現時財務狀況及產業經濟情勢，並同時考量產業展望。依本集團之歷史經驗顯示，不同客戶群並無顯著差異且鮮少發生違約情形，因此準備矩陣未進一步區分客戶群，僅以應收帳款逾期天數訂定逾期信用損失率，其逾期信用損失率極低，故本集團未估列備抵損失。

若有證據顯示交易對象面臨嚴重財務困難且本集團無法合理預期可回收金額，本集團直接沖銷相關應收帳款，惟仍會持續追索活動，因追索回收之金額則認列於損益。

3. 民國 110 年 9 月 30 日、109 年 12 月 31 日、109 年 9 月 30 日及 109 年 1 月 1 日，本集團與客戶合約之應收款餘額分別為$199,211、$37,457、$27,683 及$43,798。

(六)存貨

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
製成品	$ 14,118	$ 4,091	$ 1,635
在製品	28,863	18,575	10,182
原物料	9,566	3,781	2,129
合計	$ 52,547	$ 26,447	$ 13,946

銷貨成本性質如下：

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
已銷售存貨成本	$ 114,281	$ 30,231
存貨跌價(回升利益)損失	(9,284)	20,686
未分攤製造費用	-	101
	$ 104,997	$ 51,018

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
已銷售存貨成本	$ 225,028	$ 62,071
存貨跌價(回升利益)損失	(15,769)	26,505
未分攤製造費用	-	367
	$ 209,259	$ 88,943

1. 本集團民國110年7月1日至9月30日及1月1日至9月30日因出售部分呆滯及跌價之存貨而產生回升利益。
2. 未分攤製造費用包含因新型冠狀病毒疫情之影響，於停工期間之相關支出。

(七)不動產、廠房及設備

	房屋及建築	機器設備	運輸設備	什項設備	租賃改良	合計
成本						
110年1月1日餘額	$ 13,423	$ 32,686	$ -	$ 10,412	$ -	$ 56,521
增添	429	5,429	572	6,270	4,190	16,890
處分	-	(22,299)	-	(452)	-	(22,751)
淨兌換差額	(221)	(472)	(6)	(224)	-	(923)
110年9月30日餘額	$ 13,631	$ 15,344	$ 566	$ 16,006	$ 4,190	$ 49,737
累計折舊及減損						
110年1月1日餘額	$ 13,263	$ 23,807	$ -	$ 5,404	$ -	$ 42,474
增添	153	914	31	1,663	780	3,541
處分	-	(22,275)	-	(234)	-	(22,509)
淨兌換差額	(215)	(290)	-	(113)	-	(618)
110年9月30日餘額	$ 13,201	$ 2,156	$ 31	$ 6,720	$ 780	$ 22,888
110年9月30日淨額	$ 430	$ 13,188	$ 535	$ 9,286	$ 3,410	$ 26,849

	房屋及建築	機器設備	運輸設備	什項設備	合計
成本					
109年1月1日餘額	$ 13,174	$ 29,015	$ 192	$ 34,308	$ 76,689
增添	42	-	-	1,355	1,397
處分	-	-	(192)	(27,375)	(27,567)
重分類	-	794	-	-	794
淨兌換差額	(74)	(207)	-	(113)	(394)
109年9月30日餘額	$ 13,142	$ 29,602	$ -	$ 8,175	$ 50,919
累計折舊及減損					
109年1月1日餘額	$ 9,731	$ 18,723	$ 58	$ 25,025	$ 53,537
增添	3,101	2,012	9	1,747	6,869
處分	-	-	(66)	(22,005)	(22,071)
淨兌換差額	(49)	(130)	(1)	(72)	(252)
109年9月30日餘額	$ 12,783	$ 20,605	$ -	$ 4,695	$ 38,083
109年9月30日淨額	$ 359	$ 8,997	$ -	$ 3,480	$ 12,836

折舊費用係以直線基礎按下列耐用年數計提：

房屋及建築	3 至 20 年
機器設備	3 至 10 年
運輸設備	4 年
什項設備	2 至 5 年
租賃資產	2 至 3 年

(八)租賃協議

1. 使用權資產

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
使用權資產帳面金額			
房屋及建築	$ 21,923	$ 18,649	$ 20,671
運輸設備	1,868	-	-
	$ 23,791	$ 18,649	$ 20,671

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
使用權資產之增添	$ -	$ -
使用權資產之折舊費用		
房屋及建築	$ 2,944	$ 2,399
運輸設備	211	-
	$ 3,155	$ 2,399
使用權資產轉租收益（帳列租金收入）	$ -	$ 458

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
使用權資產之增添	$ 15,519	$ 19,903
使用權資產之折舊費用		
房屋及建築	$ 8,897	$ 9,918
運輸設備	301	-
	$ 9,198	$ 9,918
使用權資產轉租收益（帳列租金收入）	$ 397	$ 1,056

2. 重要承租活動及條款

本集團承租建築物作為廠房及辦公室使用，租賃期間為 2~3 年。於租賃終止時，本集團對所租賃之建築物並無優惠承購權，並約定未經出租人同意，本集團不得將租賃標的之全部或一部轉租或轉讓。

3. 轉租

民國 110 年 9 月 30 日、109 年 12 月 31 日及 109 年 9 月 30 日，本集團營業租賃之未來將收取之租賃給付總額分別為$0、$1,422 及$1,896，預計於未來一年內收訖。

4. 其他租賃資訊

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
租賃負債之利息費用	$ 303	$ 189
屬短期租賃合約之費用	170	16

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
租賃負債之利息費用	$ 849	$ 393
屬短期租賃合約之費用	288	138

本集團選擇對符合短期租賃之房屋及建築租賃適用認列之豁免，不對該等租賃認列相關使用權資產及租賃負債。

5. 本集團於民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日租賃現金流出總額分為$11,462 及$2,981（其中之$10,325 及$2,450 為租賃負債之本金）。

6. 本集團於民國 109 年 12 月 31 日租賃期間於資產負債表日後開始之承租承諾計$11,382。民國 110 年及 109 年 9 月 30 日均無上開資產負債表日後開始之承租承諾。

7. 本集團與大陸南通當地政府簽訂之政府補助租賃協議相關資訊，請詳附註六(十一)。

(九)無形資產

	電腦軟體	
	110年	109年
1月1日		
成本	$ 2,523	$ 12,146
累計攤銷	(2,231)	(7,132)
	$ 292	$ 5,014
1月1日	$ 292	$ 5,014
增添	507	-
處分	-	(4,347)
攤銷費用	(178)	(328)
淨兌換差額	(4)	(5)
9月30日	$ 617	$ 334
9月30日		
成本	$ 2,435	$ 2,433
累計攤銷	(1,818)	(2,099)
	$ 617	$ 334

攤銷費用係以直線基礎計提，電腦軟體之攤提年限為 3 至 10 年。

(十)短期借款

	109年9月30日	利率區間	擔保品
擔保銀行借款	$ 10,250	1.06%~1.20%	銀行定存

本集團於民國 110 年 9 月 30 日及 109 年 12 月 31 日均無短期借款。

(十一)負債準備

Honest Mount Investments Limited 於民國 106 年 4 月與大陸南通當地政府簽訂投資協議，透過其子公司南通四合不鏽鋼製品有限公司(以下簡稱「南通四合」)於南通投資興建新廠，並於籌建期間(民國 106 年 7 月至 109 年 6 月)由南通地方政府承租當地現有廠房供南通四合免費使用。本集團於民國 108 年 1 月 1 日因適用 IFRS 16 而認列相關使用權資產及租賃負債$18,357，該租賃協議之租金費用依約係由南通地方政府給付予

出租人（政府補貼），未來相關政府補助是否需要部分返還端視南通四合未來是否依約履行投資項目或未履行之協商結果，故在確定履約前本集團將已取得之政府補助帳列負債準備，待確定後始將無須返還部分予以轉列政府補助收入。

(十二)退休金

本公司所適用「勞工退休金條例」之退休金制度，係屬政府管理之確定提撥退休計畫，依員工每月薪資 6%提撥退休金至勞工保險局之個人專戶。

本集團大陸及其他國外子公司員工，係屬政府營運之退休福利計畫成員。各該子公司須提撥薪資成本之特定比例至退休福利計畫，已提供該計畫資金。本集團對於此政府營運之退休福利計畫之義務僅為提撥特定金額。

(十三)股份基礎給付協議

1. 本公司分別於民國 105 年 8 月、106 年 6 月及 7 月分別給與員工認股權 2,000 仟單位及 1,650 仟單位，(以下分別簡稱「第二次認股權計畫」及「第三次認股權計畫」)，上述各次員工認股權計畫，每 1 單位可認購普通股 1 股。給與對象包含本公司及子公司符合特定條件之員工。「第二次認股權計畫」及「第三次認股權計畫」之存續期間均為 10 年，憑證持有人於發行屆滿 2 年、3 年及 4 年之日起，可行使被給與之一定比例之認股權。「第二次認股權計畫」及「第三次認股權計畫」認股權行使價格為發行當日之本公司普通股收盤價 14.3 元及 19.2 元/19.1 元，認股權發行後，遇有本公司普通股股份發生變動時，認股權行使價格依規定公式予以調整。

2. 員工認股權之相關資訊如下：

	110年1月1日至9月30日		109年1月1日至9月30日	
員工認股權	單位（仟）	加權平均執行價格（元）	單位（仟）	加權平均執行價格（元）
期初流通在外	1,175	$ 14.4	2,325	$ 16.2
本期行使	(981)	14.4	-	18.1
本期失效	(44)	18.2	(1,150)	18.1
期末流通在外	150	13.5	1,175	14.4
期末可執行	150	13.5	1,119	14.2
本期給與之認股權加權平均公允價值（元）	$ -		$ -	

3. 本公司流通在外之員工認股權相關資訊如下：

	110年9月30日	109年9月30日
第二次認股權計畫		
執行價格之範圍（元）	$ 13.5	$ 13.5
加權平均剩餘合約期限（年）	4.83	5.83
第三次認股權計畫		
執行價格之範圍（元）	$18.2/$19.1	$18.2/$19.1
加權平均剩餘合約期限（年）	5.67/5.75	6.67/6.75

4. 本公司「第二次認股權計畫」於 105 年度給與之員工認股權使用 Black-Scholes 評價模式，評價模式所採用之參數如下：

	屆滿2年	屆滿3年	屆滿4年
給予日股價(元)	$14.3	$14.3	$14.3
執行價格(元)	14.3	14.3	14.3
預期波動率	34.73%	34.73%	34.73%
存續期間	730天	1,095天	1,460天
預期股利率	-	-	-
無風險利率	0.63%	0.64%	0.65%

5. 本公司「第三次認股權計畫」於 106 年度給與之員工認股權使用 Black-Scholes 評價模式，評價模式所採用之參數如下：

	屆滿2年	屆滿3年	屆滿4年
給予日股價(元)	$19.2	$19.2	$19.2
執行價格(元)	19.2	19.2	19.2
預期波動率	34.04%	34.04%	34.04%
存續期間	730天	1,095天	1,460天
預期股利率	-	-	-
無風險利率	0.86%	0.90%	0.93%

6. 本公司將給與日分別為 105 年 8 月、106 年 6 月及 7 月之員工認股權依給與日分次既得（發行屆滿 2 年、3 年及 4 年）認股權之公允價值計算。

既得期間	屆滿2年	屆滿3年	屆滿4年
第二次認股權公允價值（元/每股）	$ 4.89	$ 5.09	$ 5.27
第三次認股權公允價值（元/每股）	6.54	6.82	7.08

7. 本集團民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日與 110 年及 109 年 1

月 1 日至 9 月 30 日認列（迴轉）之酬勞成本分別為$0、$53、($270)及（$6,226)。

(十四)普通股股本

民國 110 年 9 月 30 日止，本公司額定資本額為$1,000,000，分為 100,000 仟股，實收資本額為$467,598，每股面額 10 元。本公司已發行股份之股款均已收訖。

本公司普通股期初與期末流通在外股數(註：仟股)調節如下：

	110年	109年
1月1日	45,779	45,779
員工執行認股權	981	-
9月30日	46,760	45,779

(十五)資本公積

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
得用以彌補虧損、發放現金或撥充股本(註1)			
股票發行溢價	$ 53,200	$ 48,918	$ 48,918
僅得用以彌補虧損			
員工認股權轉發行溢價	5,232	-	-
不得作為任何用途			
員工認股權(註2)	758	6,260	6,234
	$ 59,190	$ 55,178	$ 55,152

本公司資本公積變動主要係以資本公積彌補虧損及迴轉與認列員工認股權酬勞成本。

註 1：資本公積屬超過票面金額發行股票之溢額得用於彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金股利或撥充股本，惟撥充股本時每年以實收股本之一定比率為限。

註 2：因員工認股權產生之資本公積，不得作為任何用途。

(十六)待彌補虧損

1. 依本公司章程之盈餘分派政策規定，年度決算如有盈餘，依法繳納稅捐，彌補累計虧損後，再提 10%為法定盈餘公積，其餘再依法令規定提列或迴轉特別盈餘公積；如尚有餘額，併同累積未分配盈餘，由董事會擬定盈餘分配議案，提請股東會決議分派之。

2. 本公司分派股利之政策，須視公司目前及未來之投資環境、資金需求、

國內外競爭狀況及資本預算等因素，兼顧股東利益、平衡股利及公司長期財務規劃等，每年依法由董事會擬具分派案，提報股東會。每年發給之現金股利最少為股利合計數的 10%。

3. 法定盈餘公積應提撥至其餘額達公司實收股本總額時為止，法定盈餘公積得用以彌補虧損。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

4. 本公司於民國 109 年 6 月 24 日舉行股東常會，決議通過民國 108 年度虧損撥補案，並以資本公積$391,222 彌補虧損。

(十七)營業收入

本集團之收入源於產品之控制移轉予客戶時認列，收入按下列主要產品別細分如下：

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
不鏽鋼製品	$ 147,125	$ 36,104
觸控面板及其零組件	931	-
	$ 148,056	$ 36,104

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
不鏽鋼製品	$ 244,911	$ 71,325
觸控面板及其零組件	15,208	-
	$ 260,119	$ 71,325

(十八)利息收入

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
銀行存款	$ 7	$ 77
透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資	-	3,226
透過損益按公允價值衡量之債務工具投資	-	381
	$ 7	$ 3,684

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
銀行存款	$ 55	$ 676
透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資	181	16,994
透過損益按公允價值衡量之債務工具投資	-	381
	$ 236	$ 18,051

（十九）其他收入

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
租金收入	$ -	$ 458
其他收入－其他	3,261	1,096
	$ 3,261	$ 1,554

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
租金收入	$ 397	$ 1,056
其他收入－其他	7,197	6,174
	$ 7,594	$ 7,230

（二十）其他利益及損失

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
處分不動產、廠房及設備（損失）利益	($ 197)	$ 610
透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資損失	-	(110)
淨外幣兌換損失	(124)	(8,467)
透過損益按公允價值衡量之金融資產利益	-	3,378
其他	(62)	(151)
	($ 383)	($ 4,740)

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
處分不動產、廠房及設備(損失)利益	($ 197)	$ 1,311
透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資損失	(1,072)	(17,854)
租賃修改利益	38	57
淨外幣兌換損失	(4,062)	(11,184)
透過損益按公允價值衡量之金融資產利益	3,872	4,077
其他	(73)	456
	($ 1,494)	($ 23,137)

(二十一)財務成本

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
租賃負債之利息	$ 303	$ 189
銀行借款之利息	-	30
	$ 303	$ 219

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
租賃負債之利息	$ 849	$ 393
銀行借款之利息	-	2,410
	$ 849	$ 2,803

(二十二)折舊及攤銷

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
不動產、廠房及設備	$ 1,612	$ 2,632
使用權資產	3,155	2,399
無形資產	58	96
	$ 4,825	$ 5,127
折舊費用依功能別彙總		
營業成本	$ 1,493	$ 3,644
營業費用	3,274	1,387
	$ 4,767	$ 5,031
攤銷費用依功能別彙總		
營業費用	$ 58	$ 96

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
不動產、廠房及設備	$ 3,541	$ 6,869
使用權資產	9,198	9,918
無形資產	178	328
	$ 12,917	$ 17,115
折舊費用依功能別彙總		
營業成本	$ 7,631	$ 8,452
營業費用	5,108	8,335
	$ 12,739	$ 16,787
攤銷費用依功能別彙總		
營業費用	$ 178	$ 328

(二十三)員工福利費用

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
短期員工福利	$ 13,107	$ 7,332
退職後福利		
確定提撥計畫	1,091	338
股份基礎給付		
權益交割	-	53
員工福利費用合計	$ 14,198	$ 7,723
依功能別彙總		
營業成本	$ 6,178	$ 3,201
營業費用	8,020	4,522
	$ 14,198	$ 7,723

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
短期員工福利	$ 43,287	$ 23,060
退職後福利		
確定提撥計畫	2,874	1,148
股份基礎給付		
權益交割	(270)	(6,226)
員工福利費用合計	$ 45,891	$ 17,982
依功能別彙總		
營業成本	$ 20,123	$ 9,055
營業費用	25,768	8,927
	$ 45,891	$ 17,982

1. 本公司係以當年度扣除分派員工及董事酬勞之稅前利益分別以 1%至10%及不高於 3%提撥員工及董事酬勞。本公司截至民國 110 年 9 月 30 日止為累計虧損，故民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日及 1 月 1 日至 9 月 30 日均故未估列員工及董事酬勞。

2. 本公司因民國 109 年度並無稅前利益，故不予發放員工酬勞及董事酬勞，與民國 109 年度財務報告認列金額一致。有關本公司董事會決議之員工及董事酬勞資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十四)所得稅

1.所得稅費用

所得稅費用(利益)之主要組成項目如下:

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	-	(101)
	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	1,085	101

2.本公司及四合企業股份有限公司營利事業所得稅申報業經稅捐稽徵機關核定至民國108年度。

(二十五)每股盈餘(虧損)

	110年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 27,524	46,540	$ 0.59
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 27,524		
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工認股權	-	47	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 27,524	46,587	$ 0.59

	109年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本及稀釋每股虧損(註)			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	($ 77,517)	45,779	($ 1.69)

	110年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 3,308	46,125	$ 0.07
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 3,308		
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工認股權	-	62	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 3,308	46,187	$ 0.07

	109年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本及稀釋每股虧損(註)			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	($ 140,158)	45,779	($ 3.06)

註：因本公司民國109年7月1日至9月30日暨109年1月1日至9月30日均為淨損，致潛在普通股列入將產生反稀釋作用，故稀釋每股虧損之計算同基本每股虧損之計算。

(二十六)來自籌資活動之負債之變動

	短期借款	租賃負債	來自籌資活動之負債總額
110年1月1日	$ -	$ 15,057	$ 15,057
籌資現金流量之變動	-	(10,325)	(10,325)
匯率變動之影響	-	(153)	(153)
其他非現金之變動	-	14,525	14,525
110年9月30日	$ -	$ 19,104	$ 19,104

	短期借款	租賃負債	來自籌資活動之負債總額
109年1月1日	$ 421,990	$ 12,003	$ 433,993
籌資現金流量之變動	(409,712)	(2,450)	(412,162)
匯率變動之影響	(2,028)	(1,248)	(3,276)
其他非現金之變動	-	7,289	7,289
109年9月30日	$ 10,250	$ 15,594	$ 25,844

七、關係人交易

(一)母公司與最終控制者

本公司股份均由大眾持有，並無最終母公司及最終控制者。本公司及子公司(係本公司之關係人)間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以沖銷，故未揭露於本附註，本公司與其他關係人間之交易如下。

(二)關係人之名稱及關係

關係人名稱	與本集團之關係
富泰光電股份有限公司 (富泰光電)	其他關係人(註)

註：本公司原董事為該公司董事長，惟已於民國 110 年 4 月 22 日辭去本公司董事職務，故於民國 110 年 4 月 22 日起該公司已非屬關係人。自本集團與富泰光電非屬關係人後之交易將不計入附註七(三)之揭露。

(三)與關係人間之重大交易事項

1.營業收入

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
銷貨：		
其他關係人	$ -	$ -

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
銷貨：		
其他關係人	$ 50	$ -

與關係人之交易條件及收款條件，係與一般非關係人相當。

(四)主要管理階層薪酬資訊

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
短期員工福利	$ 4,594	$ 2,459
退職後福利	88	34
股份基礎給付	-	39
總計	$ 4,682	$ 2,532

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
短期員工福利	$ 14,025	$ 7,380
退職後福利	296	104
離職福利	348	-
股份基礎給付	(95)	227
總計	$ 14,574	$ 7,711

董事及其他主要管理階層之薪酬係由薪酬委員會依照個人績效及市場趨勢決定。

八、質押之資產

本集團之資產提供擔保明細如下：

資產項目	帳面價值 110年9月30日	帳面價值 109年12月31日	帳面價值 109年9月30日	擔保用途
透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ -	$ -	$ 62,666	向金融及投資機構借款之擔保品
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	-	-	159,970	〃
受限制資產（表列按攤銷後成本衡量之金融資產）	-	1	11,640	向金融及投資機構借款之擔保品及備償戶
	$ -	$ 1	$ 234,276	

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

無此事項。

十、重大之災害損失

無此事項。

十一、重大之期後事項

本公司於民國 110 年 11 月 11 日經董事會通過，為集團整體資本配置規劃，擬辦理子公司四合企業股份有限公司現金減資$2,000，銷除已發行股份 2,000 股(每股新台幣$1,000 元)，減資後實收資本額為$28,000。

十二、其他

(一)資本管理

本集團進行資本管理以確保集團內各企業能夠於繼續經營之前提下，藉由將債務及權益餘額最適化，以使股東報酬極大化。本集團資本結構係由本集團之淨債務（即借款減除現金）及權益（即股本、資本公積、累積虧損及其他權益項目）組成。本集團不須遵守其他外部資本規定。本集團主要管理階層每年重新檢視集團資本結構，其檢視內容包括考量各類資本之成本及相關風險。本集團依據主要管理階層之建議，將藉由支付股利、買回股份、新增或償還借款等方式平衡其整體資本結構。

(二)金融工具

1.金融工具之種類

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
金融資產			
透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ -	$ 29,599	$ 62,666
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	5,609	65,792	159,970
按攤銷後成本衡量之金融資產			
現金及約當現金	111,492	162,502	34,145
按攤銷後成本衡量之金融資產	-	1	11,640
應收帳款	199,211	37,457	27,683
其他應收款	1,260	1,832	5,429
存出保證金	5,498	4,330	4,457
	$ 323,070	$ 271,914	$ 243,324
金融負債			
按攤銷後成本衡量之金融負債			
短期借款	$ -	$ -	$ 10,250
應付帳款	59,740	13,827	12,210
其他應付款	25,211	23,418	17,658
	$ 84,951	$ 37,245	$ 40,118
租賃負債	$ 19,104	$ 15,057	$ 15,594

2.風險管理政策

(1)本集團主要金融工具包括權益及債務工具投資、應收款項、短期借款、應付款項及租賃負債。本集團財務風險管理目標，係為管理與營運活動相關之財務風險。該等風險包括市場風險(包括匯率風險及利率風險)、信用風險及流動性風險。本集團致力於辨認、評估並規避市場之不確定性，以降低市場變動對本集團財務績效之影響。

(2)本集團因營運所產生之外幣暴險部分，以美金為主，本集團利用外幣計價之進銷貨款及相關幣別借款產生自然避險效果。外幣借款受本集團董事會通過之政策所規範。內部稽核人員持續地針對政策之遵循進行複核。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

本集團之營運活動使本集團承擔之主要財務風險為外幣匯率變動風險以及利率變動風險：

匯率風險

A.本公司及子公司從事外幣計價之投資及銷貨與進貨交易，因而使本集團產生匯率變動暴險。本集團之應收外幣款項及應付外幣款項之部分幣別相同，此時若干部位會產生自然避險效果。本集團於資產負債表日之外幣計價貨幣性資產與貨幣性負債帳面金額如下：

	110年9月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 8,675	27.85	$ 241,599
非貨幣性項目			
美金：新台幣	7,276	27.85	202,623
人民幣：新台幣	23,262	4.29	99,894
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 123	27.85	$ 3,426

	109年12月31日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 11,195	28.48	$ 318,833
非貨幣性項目			
美金：新台幣	9,637	28.48	274,450
人民幣：新台幣	18,069	4.38	79,088
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 258	28.48	$ 7,348

	109年9月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 8,933	29.10	$ 259,952
非貨幣性項目			
美金：新台幣	8,705	29.10	253,305

B. 本集團主要受到美金匯率波動之影響。當各個體功能性貨幣對各攸關外幣之匯率增加及減少 3%時，本集團之敏感度分析。3%係為集團內部向主要管理階層報告匯率風險時所使用之敏感度比率，亦代表管理階層對外幣匯率之合理可能變動範圍之評估。敏感度分析僅包括流通在外之外幣貨幣性項目，並將其期末之換算以匯

率變動 3%予以調整。當功能性貨幣相對於各攸關外幣升值/貶值3%時，將使民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅前淨損分別增加/減少 7,145 仟元及 7,799 仟元。

C. 上述匯率波動所造成之影響，主要源自於本集團於資產負債表日尚流通在外且未進行現金流量避險之應收、應付款項、外幣現金及債券投資與短期借款。

D. 本集團於民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日與 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日外幣兌換損失（已實現及未實現）分別為$124、$8,467、$4,062 及$11,184。

現金流量及公允價值利率風險

A. 因本集團內之個體同時以固定及浮動利率借入資金，因而產生利率暴險。本集團定期評估避險活動，使其與利率觀點及既定之風險偏好一致，以確保採用最符合成本效益之避險策略。

B. 本集團於資產負債表日受公允價值利率暴險之金融負債主要來自租賃負債，受現金流量利率暴險之金融資產主要來自銀行存款。

C. 下列敏感度分析係依衍生及非衍生工具於資產負債表日之利率暴險而決定。對於浮動利率負債，其分析方式係假設資產負債表日流通在外之負債金額於報導期間皆流通在外。

D. 集團內部向主要管理階層報告利率時所使用之變動率為利率增加或減少 1 碼（0.25%），此亦代表管理階層對利率之合理可能變動範圍之評估。若利率增加 1 碼，在所有其他變數維持不變之情況下，對本集團民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅前淨損影響均不重大。

E. 本集團持有之透過其他綜合損益按公允價值衡量金融資產受利率變動之價格影響其他價格風險之說明。

其他價格風險

A. 本集團因權益工具及公司債投資而產生權益價格風險。

B. 依資產負債表日之權益價格風險進行評估，若權益價格下跌/上漲5%，民國109年1月1日至9月30日稅前淨損將因透過損益按公允價值衡量金融資產之公允價值之變動增加/減少$3,133。民國110年及109年1月1日至9月30日其他綜合損益將因透過其他綜合損益按公允價值衡量金融資產之公允價值之變動增加/減少$280及$7,999。另若美國聯準會宣佈調升利率，利率增加幅度為10bps至100bps，則在其他情形不變下，民國109年1月1日至9月30日其他綜合損益將因透過其他綜合損益按公允價值衡量金融資產之變動減少$372至$3,834。

(2)信用風險

A.信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成集團財務損失之風險。截至資產負債表日，本集團可能因交易對方未履行義務造成財務損失之最大信用風險暴險主要係來自於合併資產負債表所認列之金融資產帳面金額。

B.本集團採行之政策係主要與信譽卓著或評等相當於投資等級以上（含）之企業進行交易，並於必要情形下取得足額之擔保以減輕因拖欠所產生財務損失之風險，另於適當時機採用信用增強工具，以降低特定客戶之信用風險。

C.本集團應收帳款之信用風險主要係集中於本集團前三大客戶應收款項，截至民國 110 年 9 月 30 日、109 年 12 月 31 日及 9 月 30 日止，應收帳款總額來自前述客戶之比率均超過 95%。

D.為減輕信用風險，本集團管理階層負責授信額度之決定、授信核准及其他監控程序以確保逾期應收款項之回收已採取適當行動。此外，本集團於資產負債表日會逐一複核應收款項之可回收金額以確保無法回收之應收款項已提列適當減損損失。據此，本公司管理階層認為本集團之信用風險已顯著減少。

E.本集團持續地針對應收帳款客戶之財務狀況進行評估，金融資產受到本公司及子公司之交易對方或他方未履行合約之潛在影響，本公司及子公司係以資產負債表日公平價值為正數之合約為評估對象。本公司及子公司之交易對象均為信譽良好之金融機構及廠商，因此不預期有重大之信用風險。

F.本集團採行之政策係僅投資於減損評估屬信用風險低之債務工具。本集團持續追蹤相關資訊以監督所投資債務工具之信用風險變化，並同時檢視債務人重大訊息等其他資訊，以評估債務工具投資自原始認列後信用風險是否顯著增加。

G.本集團考量外部評等機構提供之各等級歷史違約損失率及違約率，以衡量債務工具投資之 12 個月預期信用損失或存續期間預期信用損失。

H.本集團現行信用風險評等機制如下：

信用等級	定義	預期信用損失認列基礎
正常	債務人之信用風險低，且有充分能力清償合約現金流量	12個月預期信用損失
異常	自原始認列後信用風險已顯著增加	存續期間預期信用損失（未信用減損）
違約	已有信用減損證據	存續期間預期信用損失（已信用減損）

I.本集團 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日備抵損失變動資訊

請詳附註六(三)。

(3)流動性風險

A.下表詳細說明本集團已約定還款期間之非衍生金融負債剩餘合約到期分析，其係依據本集團最早可能被要求還款之日期，並以金融負債未折現現金流量編製，其包括利息及本金之現金流量。本集團可被要求立即還款之銀行借款，係列於下表中最早之期間內，不考慮銀行立即執行該權利之機率；其他非衍生金融負債到期分析係依照約定之還款日編製。

非衍生金融負債:

110年9月30日	1至3個月	3個月至1年	1年至3年	3年以上
應付帳款	$ 59,740	$ -	$ -	$ -
其他應付款	25,211	-	-	-
租賃負債	1,530	11,584	6,745	-

非衍生金融負債:

109年12月31日	1至3個月	3個月至1年	1年至3年	3年以上
應付帳款	$ 13,827	$ -	$ -	$ -
其他應付款	23,418	-	-	-
租賃負債	502	8,111	7,108	-

非衍生金融負債:

109年9月30日	1至3個月	3個月至1年	1年至3年	3年以上
短期借款	$ 10,273	$ -	$ -	$ -
應付帳款	12,210	-	-	-
其他應付款	17,658	-	-	-
租賃負債	752	8,715	6,959	-

B.本集團融資額度如下：

項目	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
有擔保銀行透支額度			
—已動用金額	$ -	$ -	$ 10,250
—未動用金額(註)	-	95,391	739,050
	$ -	$ 95,391	$ 749,300

註：視擔保品市價決定可動用額度。

(三)公允價值資訊

1.為衡量金融及非金融工具之公允價值所採用評價技術的各等級定義如下：

第一等級：企業於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。活絡市場係指有充分頻率及數量之資產或負債交易發生，以在持續基礎上提供定價資訊之市場。

第二等級：資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。

第三等級：資產或負債之不可觀察輸入值。

2. 本集團管理階層認為非按公允價值衡量之金融資產及金融負債之帳面金額均趨近其公允價值。

3. 以公允價值衡量之金融及非金融工具，本集團依資產及負債之性質、特性及風險及公允價值等級之基礎分類，相關資訊如下：

(1)本集團以重覆性基礎按公允價值衡量之金融工具如下：

110年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
債務工具投資				
—國外上市(櫃)有價證券	$ -	$ -	$ 5,609	$ 5,609

109年12月31日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
—國外上市(櫃)股票	$ 29,599	$ -	$ -	$ 29,599
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
債務工具投資				
—國外上市(櫃)有價證券	$ 60,056	$ -	$ 5,736	$ 65,792

109年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
債務工具投資				
—國外上市(櫃)股票	$ 21,632	$ -	$ -	$ 21,632
—債券型基金	41,034	-	-	41,034
	$ 62,666	$ -	$ -	$ 62,666
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
債務工具投資				
—國外上市(櫃)有價證券	$154,109	$ -	$ 5,861	$159,970

(2)本集團用以衡量公允價值所使用之方法及假設說明如下：

A. 本集團之金融工具之公允價值係以評價技術或參考交易對手報價取得。透過評價技術所取得之公允價值可參照其他實質上條件及特性相似之金融工具之現時公允價值、現金流量折現法或以其

他評價技術，包括以合併資產負債表日可取得之市場資訊運用模型計算而得。

B.評價模型之產出係預估之概算值，而評價技術可能無法反映本集團持有金融工具及非金融工具之所有攸關因素。因此評價模型之預估值會適當地根據額外之參數予以調整，例如模型風險或流動性風險等。根據本集團之公允價值評價模型管理政策及相關之控制程序，管理階層相信為允當表達合併資產負債表中金融工具及非金融工具之公允價值，評價調整係屬適當且必要。在評價過程中所使用之價格資訊及參數係經審慎評估，且適當地根據目前市場狀況調整。

4.民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日無第 1 等級與第 2 等級公允價值衡量間移轉之情形。

5.因本集團持有之公司債，其標的公司於民國 109 年第二季進入破產保護程序，開始於市場之交易量大幅減少，導致缺乏足夠之可觀察市場資訊，因此本集團於該事件發生當月底將所採用之公允價值自第一等級轉入第三等級。

6.本集團對於公允價值歸類於第三等級之評價流程係由財會部門負責進行金融工具之獨立公允價值驗證，藉獨立來源資料使評價結果貼近市場狀態、確認資料來源係獨立、可靠、與其他資源一致以及代表可執行價格，並定期更新評價模型所需輸入值及資料及其他任何必要之公允價值調整，以確保評價結果係屬合理。

7.有關屬第三等級公允價值衡量項目所使用評價模型之重大不可觀察輸入值之量化資訊及重大不可觀察輸入值變動之敏感度分析說明如下：本集團係以管理人所發出之會議資料，將可收回 8.4%~12.8%本金，取範圍之中間值 10.6%為預期可收回比率，決定投資標的之公允價值。當預期可收回比率愈高，其公允價值愈高。

8.本集團經審慎評估選擇採用之評價模型及評價參數，惟當使用不同之評價模型或評價參數可能導致評價之結果不同。針對分類為第三等級之金融資產，若評價參數增加/減少 5%，民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日其他綜合損益將因透過其他綜合損益按公允價值衡量金融資產之公允價值之變動增加/減少$280 及$293。

(四)<u>新冠肺炎疫情之影響</u>

本集團就新型冠狀病毒肺炎疫情造成之影響進行評估，截至本合併財務報告通過發布日止，對於本集團之運營能力、籌資情形及資產減損等，均未受到重大影響。惟疫情影響仍具不確定性，本集團將持續關注疫情之發展並評估其影響。

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

1.資金貸與他人：請詳附表一。

2.為他人背書保證：無此情形。

3.期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分)：請詳附表二。

4.累積買進或賣出同一有價證券金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

5.取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

6.處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

7.與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表三。

8.應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

9.從事衍生性商品交易：無此情形。

10.母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：請詳附表四。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司)：請詳附表五。

(三)大陸投資資訊

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、投資損益、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額：請詳附表六。

2. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益：請詳附表四。

(四)主要股東資訊

主要股東資訊：股權比例達 5%以上之股東名稱、持股數額及比例：請詳附表七。

十四、營運部門資訊

提供給主要營運決策者用以分配資源及評量部門績效之資訊，著重於每一交付或提供之產品或勞務之種類。本集團之應報導部門主要為不鏽鋼製品部門，故部門收入、營運結果、資產負債等相關財務資訊，請詳合併資產負債表及合併綜合損益表。

牧東光電股份有限公司及子公司

資金貸與他人

民國110年1月1日至9月30日

附表一

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

編號	貸出資金之公司	貸與對象	往來項目	是否為關係人	本期最高金額（註4）	期末餘額	實際動支金額	利率區間	資金貸與性質	業務往來金額	有短期融通資金必要之原	提列備抵損失金額	擔保品 名稱	擔保品 價值	對個別對象資金貸與限額	資金貸與總限額	備註
1	The King cut International Co., Ltd.	Honest Mount Investments Limited	其他應收款	是	$ 167,100	$ -	$ -	-	短期融通資金	$ -	營運需求	$ -	-	$ -	$ 1,521,526（註3）	$ 1,521,526（註3）	
2	四合企業股份有限公司	牧東光電股份有限公司	其他應收款	是	2,646	-	-	-	短期融通資金	-	營運需求	-	-	-	8,982（註1）	11,228（註2）	
3	Honest Mount Investments Limited	牧東光電股份有限公司	其他應收款	是	83,550	38,990	38,990	-	短期融通資金	-	營運需求	-	-	-	5,709,981（註3）	5,709,981（註3）	
4	上海四合不鏽鋼製品有限公司	The King cut International Co., Ltd.	其他應收款	是	145,873	79,590	79,590	-	短期融通資金	-	營運需求	-	-	-	599,990（註3）	599,990（註3）	

註1：係按貸出資金公司民國110年9月30日經會計師核閱之淨值40%計算。
註2：係按貸出資金公司民國110年9月30日經會計師核閱之淨值50%計算。
註3：係按貸出資金公司民國110年9月30日經會計師核閱之淨值3,000%計算。
註4：涉及外幣者，係按110年9月30日之匯率換算成新台幣表達。

牧東光電股份有限公司及子公司
期末持有有價證券情形
民國110年9月30日

附表二

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股　數(仟股)	期末 帳面金額	期末 持股比例	期末 公允價值	備註
Honest Mount Investments Limited	公司債 VIRGIN AUSTRALIA HOLDINGS LTD	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量金融資產－流動	1,900	$ 5,609	-	$ 5,609	-

註1：本表所稱有價證券，係指屬國際財務報導準則第9號「金融工具」範圍內之股票、債券、受益憑證及上述項目所衍生之有價證券。

牧東光電股份有限公司及子公司
與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上
民國110年1月1日至9月30日

附表三

單位：新台幣仟元
(除特別註明者外)

進（銷）貨之公司	交易對象名稱	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收（付）票據、帳款		備註
			進（銷）貨	金額	佔總進（銷）貨之比率(%)	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收（付）票據、帳款之比率(%)	
牧東光電股份有限公司	南通四合不鏽鋼製品有限公司	母子公司	進貨	$ 214,176	94.78	視資金狀況收款	註1	註1	$ 74,501	99.99	註2

註1：上開交易係依一般銷貨條件及價格辦理。
註2：此交易於編製合併報告時，業已沖銷。

牧東光電股份有限公司及子公司

母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額

民國110年1月1日至9月30日

附表四

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號 (註1)	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係 (註2)	交易往來情形 科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率(%)
0	牧東光電股份有限公司	Honest Mount Investments Limited	1	其他應付款	$ 38,990	註4	9
0	牧東光電股份有限公司	南通四合不鏽鋼製品有限公司	1	應付帳款	74,501	註4	16
0	牧東光電股份有限公司	南通四合不鏽鋼製品有限公司	1	進貨	214,176	註3	82
1	The King cut International Co., Ltd.	上海四合不鏽鋼製品有限公司	3	其他應付款	82,904	註4	18
1	The King cut International Co., Ltd.	上海四合不鏽鋼製品有限公司	3	其他應收款	73,991	註4	16
2	CS Solution Holding Limited	CS Solutions Technology Ltd	3	其他應付款	12,133	註4	3
3	南通四合不鏽鋼製品有限公司	上海四合不鏽鋼製品有限公司	3	其他應付款	10,368	註4	2

註1：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：

(1).母公司填0。

(2).子公司依公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。

註2：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可(若係母子公司間或各子公司間之同一筆交易，則無須重複揭露。如：母公司對子公司之交易，若母公司已揭露，則子公司部分無須重複揭露；子公司對子公司之交易，若其一子公司已揭露，則另一子公司無須重複揭露)：

(1).母公司對子公司。

(2).子公司對母公司。

(3).子公司對子公司。

註3：視資金狀況收款。

註4：一般交易條件，視資金狀況收款。

註5：揭露交易金額新台幣10,000仟元以上。

牧東光電股份有限公司及子公司

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）

民國110年1月1日至9月30日

附表五

單位：新台幣及外幣仟元

（除特別註明者外）

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額 本期期末（註2）	原始投資金額 去年年底(註2)	期末持有 股數	期末持有 比率（%）	期末持有 帳面金額	被投資公司本期損益	本期認列之投資損益	備註
牧東光電股份有限公司	四合企業股份有限公司	台灣	不鏽鋼製品之銷售	$ 466,997	$ 536,997	30,000	100.00	$ 24,425	($ 2,886)	($ 8,795)	
牧東光電股份有限公司	Honest Mount Investments Limited	英屬維京群島	投資	503,068	602,678	16,500,000	100.00	190,333	28,269	28,269	
Honest Mount Investments Limited	The King cut International Co., Ltd.	英屬維京群島	不鏽鋼製品之銷售	5,570 (USD 200)	5,570 (USD 200)	5,000	100.00	50,718	(52)	(52)	
Honest Mount Investments Limited	CS Solution Holding Limited	英屬維京群島	硬碟維修服務	277,156	277,156	9,090,000	100.00	15,056	3,821	3,821	
CS Solution Holding Limited	CS Solutions Technology Ltd	美國	硬碟維修服務	120,201 (USD 4,316)	120,201 (USD 4,316)	215,800	100.00	12,290	(28)	(28)	
CS Solutions Technology Ltd	Sky Tech International	美國	硬碟維修服務	4,790 (USD 172)	4,790 (USD 172)	172	100.00	-	-	-	

註1：大陸被投資公司相關資訊請參閱附表六。
註2：涉及外幣者，係按110年9月30日之匯率換算成新台幣表達。

牧東光電股份有限公司及子公司

大陸投資資訊－基本資料

民國110年1月1日至9月30日

附表六

單位：新台幣及外幣仟元

（除特別註明者外）

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例（%）	本期認列投資損益（註3）	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益	備註
					匯出	收回							
上海四合不鏽鋼製品有限公司	不鏽鋼製品之製造及銷售	$ 72,689 (USD 2,610)	1	$ 138,860 (USD 4,986)		$ 66,171 (USD 2,376)	$ 72,689 (USD 2,610)	($ 358)	100	($ 358)	$ 20,000	$ -	
南通四合不鏽鋼製品有限公司	不鏽鋼製品之製造	208,875 (USD 7,500)	2	208,875 (USD 7,500)			208,875 (USD 7,500)	22,665	100	22,665	79,894	-	

註1：係取得子公司四合企業股份有限公司前，四合企業股份有限公司即持有100%股權之大陸公司。
註2：係透過第三地區投資公司Honest Mount Investments Limited再投資大陸公司。
註3：本期認列投資損益係按經台灣母公司簽證會計師核閱之財務報表。

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額(註4)
$ 281,564	$ 351,189	$ 199,454

註4：係按本公司110年9月30日經會計師核閱之淨值60%計算。
註5：本表所列外幣金額係按 110年9月30日匯率美金$1 = NT$27.85換算新台幣表達。
註6：上海四合不鏽鋼製品有限公司減資金額為USD2,500仟元，截至110年9月30日已全數匯回減資款。

牧東光電股份有限公司及子公司

主要股東資訊

民國110年9月30日

附表七

主要股東名稱	股份	
	持有股數	持股比例
香港商Qiming Technologies Holding Limited	3,936,000	8.41

註：本表主要股東資訊係由集保公司以當季季底最後一個營業日，計算股東持有公司已完成無實體登錄交付（含庫藏股）之普通股及特別股合計達5%以上資料。本公司合併財務報告所記載股本與實際已完成無實體登錄交付股數，可能因編製計算基礎不同或有差異。